

デロイト トーマツ ウェブサービス株式会社

貸借対照表

2022年05月31日 現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	82,754	流動負債	21,213
現金及び預金	56,170	未払金	11,669
売掛金	18,571	預り金	2,190
前払費用	8,123	未払消費税	3,233
貸倒引当金	111	未払法人税住民税	4,119
固定資産	1,394	固定負債	30,107
有形固定資産	930	長期借入金	17,800
器具及び備品	138	役員借入金	12,307
一括償却資産	791		
		負債合計	51,320
		純資産の部	
投資その他の資産	464	株主資本	32,828
敷金保証金	42	資本金	4,110
繰延税金資産	422	利益剰余金	28,718
		その他利益剰余金	28,718
		繰越利益剰余金	28,718
		純資産合計	32,828
資産合計	84,148	負債及び純資産合計	84,148

(注1)：千円未満は切捨てにより作成しています。

(注2)：当期純利益 10,402千円

個別注記表

自 2022年04月01日

至 2022年05月31日

デロイトトーマツウェブサービス株式会社

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

ただし、取得価格が20万円未満である備品等については、一括償却資産としております。

2 引当金の計上基準

貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権に法定繰入率により回収不能見込額を計上しております。

3 収益及び費用の計上基準

営業収益は、原則として業務提供の進行に応じて計上しております。

ただし、事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められない案件については、成果が確実と認められた時点で営業収益を計上しております。

4 その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理・・・税抜方式

(追加情報)

当事業年度より、親会社との決算期の統一を図るため、当社の決算日を3月31日から5月31日に変更しています。決算期変更の経過期間となる当事業年度の期間は、2022年4月1日から2022年5月31日までの2ヶ月間となります。

株主資本等変動計算書に関する注記

1 当事業年度末における発行済株式の種類及び株式数

普通株式 411 株

1 株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額 79,874 円 50 銭

1 株当たり当期純利益 25,311 円 03 銭

収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりです。